

第13回日本少野球報知旗争奪関西さわやか大会

新型コロナウイルス感染予防ガイドライン

本ガイドラインは日本少年野球連盟新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに基好き作成していません。参加されるチーム、運営される皆さんにおかれましては、本ガイドラインを遵守して頂き、新型コロナウイルス感染症から子供たちを守り、円滑な大会運営、新型コロナウイルス感染症対策をお願いします。

A) 球場到着時

- ①試合開始1時間前に球場に到着すること。(到着後新型コロナウイルス感染対策ガイドラインの確認)決して早く到着しないこと
- ②本部席への挨拶は行わず、チーム責任者が到着した旨を本部に伝える。
球場責任者は役員、選手登録名簿、オーダー表、参加者名簿(毎回)を受取る。
- ③チーム責任者は、選手登録名簿、オーダー表、参加者名簿(毎回)を受取る。
- ④球場到着後は、必ずマスクを着用しソーシャルディスタンスを保つ。

B) 球場入場時

- ①役員・選手・保護者の検温、アルコール消毒を実施する。
- ②役員・選手はマスクを着用し、密にならないように間隔を開ける。
- ③球場責任者は、1試合目のチームがベンチ入りするまでに消毒を済ませておく。
- ④ベンチに入った時に一度ソーシャルディスタンスの確認をしてもらう。
- ⑤審査は事前に預かった選手名簿、オーダー表を照合し、チーム責任者立会のもと道具審査のみとする。

C) 試合開始、試合中

- ①試合中ベンチ内では必ずマスクを着用し、間隔を開けること。
- ②シートノックの際、ノッカーはマスクを着用すること。
- ③試合開始、終了の挨拶は通常より間隔を開けて声を出さず礼のみで行う。
- ④バット・ヘルメットは、毎回使用後に消毒を行う。
- ⑤メガホンの使用はや大声での指導、ハイタッチ・を禁止する。
- ⑥試合前の選手全員での声出しは禁止する。
- ⑦飲み物は、一人一人のペットボトルや出納を使い、チームジャグでの回し飲みは禁止する。

D) 試合終了後

- ①試合終了後は速やかにベントを開け、球場運営委員は消毒を行う。
- ②ミーティング等を行わず速やかに球場から退出する。

E) 球場スタンド・応援

- ①スタンドにおいても、一度ソーシャルディスタンスの確認をすること。
- ②応援は控え選手、保護者共に大声を出さず静観し、拍手等工夫する。
- ③試合終了後は、応援チームでスタンドの清掃、消毒を行う。
用具、アルコール消毒液は各チームで用意する。